

平成22年度 一般会計当初予算説明資料

4款 衛生費

4項 医薬費

医療政策課（内線：7228）

3目 医務費

（単位：千円）

事業名	本年度	前年度	比較	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
医療施設耐震化整備事業	債務負担行為 (259,083)  225,215	0	債務負担行為 (259,083)  225,215			債務負担行為 <基金繰入金> 259,083 <財産収入> 2,164 <基金繰入金> 223,051		
トータルコスト	226,022千円（前年度 0千円） [正職員：0.1人]							
主な業務内容	補助金交付決定、要綱作成、検査、支払い							
工程表の政策目標(指標)	安心安全な医療提供体制の構築							
事業内容の説明	【「鳥取県医療施設耐震化臨時特例基金」充当事業】 [平成21年6月補正予算で事業着手]							
1 事業の目的・概要	地震発生時において適切な医療提供体制の維持を図るため、災害時に重要な役割を果たす災害拠点病院、救命救急センター、二次救急医療機関の耐震化整備（新築、増改築、耐震補強）に要する経費に対し助成するとともに、基金の利息を積み立てる。							
2 主な事業内容	二次救急医療機関の耐震化整備に要する経費に対し助成する。 <span style="float:right">(単位：千円)</span>							
医療機関名	開設者	類型	事業内容	予算額				
三朝温泉病院	社団法人鳥取県中部医師会	二次救急医療機関	・病棟の新築 ・事業予定期間 H22～H23年度	債務負担行為 (259,083) 172,722				
高島病院	医療法人育生会	二次救急医療機関	・病棟の耐震補強 ・事業予定期間 H22年度	50,329				
				合計	債務負担行為 (259,083) 223,051			
[補助制度の概要]								
○事業主体	耐震化整備指定医療機関の開設者 ※耐震化整備指定医療機関とは、緊急に耐震化整備を行う未耐震の災害拠点病院、救命救急センター、二次救急医療機関で県が指定する。							
○補助率	補助対象経費の1/2							
○負担割合	県1/2（財源：基金）、事業主体1/2							
○補助対象経費	耐震化を目的とした、新築、増改築、耐震補強に要する工事費又は工事請負費 [基準額（二次救急医療機関）] 8,635㎡（基準面積）×165千円（基準単価）							